

2021年3月19日

これまで全国の循環器疾患実態調査に参加した医療機関に心筋梗塞・心不全・大動脈解離
で入院されたことのある患者さまへ

国立循環器病研究センターでは、日本循環器学会が実施する全国的に循環器診療の実態調査を展開して、診療実態を具体的な数で把握するためのデータベースを利用して、「季節変動による循環器疾患の患者特性や入院日数の傾向に関する研究」を行っています。

【対象となる方】2012年4月1日～2020年3月31日の間に、日本循環器学会が実施する全国の循環器疾患実態調査に参加した医療機関より登録された方

【研究課題名】

季節変動による循環器疾患の患者特性や入院日数の傾向に関する研究

【研究責任者】

国立循環器病研究センター オープンイノベーションセンター 循環器病統合情報センター 統計解析室 室長 中井陸運

【研究の目的】

年次別や月別など一年を通しての季節変動・心疾患(心筋梗塞・心不全・大動脈解離)の入院率・死亡率を各都道府県別に集計を行う

【利用する診療情報】

参加施設から日本循環器学会循環器疾患実態調査へ提供された以下の情報
生年月日、性別、発症年月日、入院年月日、入院経路、主病名、入院契機・医療資源最傷、併存症、合併症、検査の有無、院内死亡の有無、在院日数、退院時転帰、入院中および外来時の処置内容、実施日、使用された薬剤・医療材料

【研究期間】研究許可日より2025年3月31日まで(予定)

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 循環器病統合情報センター 担当研究員 中井 陸運
電話 06-6170-1070(代表) (内線 40351)